

総称

メディカル ジャパン

2015 大阪

会期：2015年2月4日(水)～6日(金) 会場：インテックス大阪
 主催：リード エグジビション ジャパン株式会社

「世界初」の技術が医療の世界を変える！？

2015年2月4日[水]～6日[金]にインテックス大阪にて開催する、病院・介護から、再生医療・医療機器・製薬技術までを網羅した日本初の医療総合展「メディカルジャパン 2015 大阪」常に進歩を続けている医療分野では日々新たな技術が生まれています。本展には今後の医療を変えていくかもしれない「世界初」の製品が多数出展。ぜひ取材にお越しください！

◆ 取材事前登録はこちら>>> www.medical-jpn.jp/shuzai/

世界初！7自由度を持つオールステンレスロボット

川崎重工業(株)

医薬・医療向けロボット「MS005N」

医薬・医療現場では、人が介在することによる作業ミスや微生物が混入するリスク、また抗ガン剤等の高薬理活性医薬品の取扱いによる曝露^(※)リスクを排除するために、ロボットによる作業自動化への要求が高まっている。同製品はこれらの期待に応えるために開発された新しいロボットである。アイソレータ内に設置された同製品が、洗浄・充填・秤量の各プロセス間の搬送を自動化すると共に、洗浄ガンを持ち、ロボット自らの除染動作をする。アームはオールステンレス構造となっているため耐性にも優れている。

(※) 医療従事者が細菌、ウイルス、有害作品にさらされること



世界初！非接触で測定する粘度計

京都電子工業(株)

EMS粘度計(EMS-1000)

非接触、少量、簡単、コンタミレスの粘度計。
 粘度計の常識を変える新方式「電磁スピニング法^(※)」を採用。
 これまで出来なかった非接触、密閉状態での測定を実現。

(※) 電磁誘導をつかって非接触でプローブの回転から粘度を導き出す方法



世界初！PCCS方式卓上ナノ粒度分布測定装置

(株)日本レーザー

PCCS方式 高濃度ナノ粒子粒度分布測定装置 NANOPHOX

動的光散乱法によりナノ粒子の粒度分布を測定します。
本製品の独自の手法により、同一測定エリアに2本のレーザーを照射し、2つの検出器で得られた信号から多重散乱による信号を除去。これにより高精度な測定が可能。
測定対象となる粒子体サイズの範囲は0.5nm～10μm。



世界初！携帯型マイクロ波止血用手術機器

国立大学法人 滋賀医科大学

携帯型マイクロ波止血用手術機器

現状、止血用手術機器は大型で大電力を要し、また、強力な止血力を持つ携帯可能なものがない。本製品は半導体の利用によりマイクロ波発生装置を小型化。小型電池のため、電源確保が困難な野外での大事故現場や災害時でも使用可能である。



◀ 既存マイクロ波発生装置
(大型・消費電力大)

銚子型



ピンセット型

マイクロ波発生装置の小型化 ▶



アカデミック フォーラム

口述発表日時：2月4日(水) 11:00～11:30

展示会場内セミナー会場2

末梢神経の再生医療-iPS細胞技術を応用したハイブリッド型人工神経-



自家神経移植の代替治療として末梢神経再生が期待できる人工神経を開発した。さらにiPS細胞技術を人工神経に組み合わせたハイブリッド型人工神経として再生医療を目指す。
人工神経とともにiPS細胞の移植再生医療を末梢神経に応用した研究は**世界初**であり、期待される効果は大きい。

大阪市立大学大学院医学研究科 整形外科学 病院講師 上村 卓也 氏